

コース番号

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術/ 3次元CADを活用したアセンブリ技術 (CATIA®編)

3M041/3M051

<2コースセット受講コース>



製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた3Dモデリングとアセンブリ（組立て）機能を利用した開発・設計への3次元CAD活用方法、図面の活用及び設計検討等の検証方法を習得します。

日時 2024年

7月8日(月)～7月11日(木) 9:30～16:30

訓練日数

4日間(24時間)

受講料

27,000円(税込)

定員

先着順

10名

1. 設計とは

- (1) 製品設計とは
- (2) 設計の流れと検証ツール

2. 3次元CADの概要

- (1) 3次元CADの特徴
- (2) パラメトリックフィーチャベースモデリング
- (3) フィーチャの種類
- (4) モデル構築履歴

3. モデリング時のポイント

- (1) 設計で重要な部分から作成する
- (2) スケッチ環境とモデル環境
- (3) スケッチ作成時のポイント
- (4) フィーチャ作成時のポイント

4. アセンブリ3ヶ条

- (1) 重要な部分から組付ける
- (2) 基準を明確にする
- (3) 1ユニット = 1サブアセンブリ

5. 検証ツールとアセンブリ3ヶ条

- (1) 設計で重要な部分での着目点
- (2) アセンブリとサブアセンブリ基準の関係
- (3) ボトムアップアセンブリとトップダウンアセンブリ

6. 設計検証

- (1) アセンブリによる組立性の検証
- (2) 図面展開による検証

7. まとめ

機械製図

実践機械製図

幾何公差の解釈と活用演習

2次元CAD

2次元CADによる機械製図技術

3次元CAD

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術/
3次元CADを活用したアセンブリ技術
(SOLIDWORKS®編)

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術/
3次元CADを活用したアセンブリ技術
(CATIA®編)

3次元CADを活用したサーフェスマーケティング技術
(使用ソフト:
SOLIDWORKS®)
※ポリテクカレッジ浜松開催

力学

機械設備設計のための総合力学

機械設計のための総合力学(機械部品設計編)
※ポリテクカレッジ浜松開催

機械設計

公差設計

公差設計技術

実践 公差設計技術

設計のトラブル防止

変更・変化点に着目したFMEAと
デザインレビューによる未然防止の進め方

利用者の声

- ・基礎知識の確認・復習ができた。
- ・初めて使用したツールだったが、とてもいい説明で有意義な時間となりました。

受講申込書が複数枚必要な場合は裏面をコピーしてお使いください。
※下記必要事項をご記入の上、FAX(054-285-5192)又は郵送してください。

申込日：20 年 月 日

能力開発セミナー 受講申込書

コース番号	コース名	コース開始日	ふりがな			性別	就業状況	生年月日 (西暦)	備考 (経験・技術等)
			受講者氏名						
3M041/ 3M051	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術/ アセンブリ技術 (CATIA®編)	7/8				男・女	正社員 非正規雇用 その他	年 月 日	
ふりがな							申込担当者所属部署		申込担当者氏名
勤務先名・事務所名									
住所(請求書送付先)・TEL・FAX									
〒									
							連絡先 ☎ () - () - () FAX () () - () - ()		

※保有個人情報保護について

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するためであり、それ以外に使用することはありません。

受付	/	記帳	/	入力	/	受付No.		処理者	
----	---	----	---	----	---	-------	--	-----	--

ポリテクセンター静岡 訓練第二課

〒422-8033 静岡市駿河区登呂3丁目1番35号 TEL:054-285-7184 FAX:054-285-5192

<https://www.3jeed.go.jp/shizuoka/poly/zaishoku/index.html>

HPおすすめコース

